

資格登録者研修会の開催案内

1.目的

資格登録者を中心に相互の研鑽と交流を深めることを目的に今年度から新たに実施します。なお、技術・知識のレベルアップを目指す未登録者も参加できます。

2.日程、場所

平成27年12月5日(土)～6日(日)

ちよだプラットフォームスクエア (〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21)

3.内容

テーマ「土壌診断結果を作物生育改善につなげる」

土壌診断結果を作物の生育改善につなげていくための課題や対応のあり方について土壌医等の体験を基に発表し意見交換します。また、土壌診断の処方箋作成能力のレベルアップを図るため現地事例を基にグループ討議しその結果をまとめます。

4.カリキュラム

(12月5日(土))

時間	内容
13:00～13:05	オリエンテーション (一財)日本土壌協会事務局
13:05～13:15	主催者代表挨拶 (一財)日本土壌協会会長(東京大学名誉教授) 松本 聡氏
13:15～15:00	1.発表と討論 (1)土壌診断を通じた作物生育改善の課題と対応 - 現地の課題と解決のヒント - (一財)日本土壌協会 専務理事(技術士(農業)) 猪股 敏郎氏
(10分休憩)	
15:10～15:50	(2)土壌診断の現状と現地の課題解決の対応(土壌医) 1)県研究・普及から見た現地の課題と解決に向けた実践 - 野菜等の化学性診断による生育改善の取組 - 岩手県県北研究所 高橋 好範氏
15:50～16:30	2)民間から見た現地の課題と解決に向けた実践 - 土壌診断とプランター等実証による野菜の施肥改善の取組 - (株)原田アグロビジネス 河合 宏明氏
16:30～17:10	3)県普及、大学校から見た現地の課題と解決に向けた実践 -土壌診断に基づく土壌管理の改善による水稻収量、品質向上の取組- 新潟県農林水産部 長谷川 雅義氏
(17:15～)	情報交流会(希望者) (ちよだプラットフォームスクエア内)

(12月6日(日))

時間	内容
9:30~10:10 (10分休憩)	4) 県研究、普及、大学校から見た現地の課題と解決に向けた実践 - 白菜根こぶ病の総合防除対策の取組 - 和歌山県農業大学校 橋本 崇氏
10:20~12:00 (昼休み)	<発表結果や参加者からの発表を交えた総合討議> (他の参加者からの発表も含む) コーディネーター (一財)日本土壌協会 会長(東京大学名誉教授) 松本 聡氏
13:00~13:30	2.土壌診断事例研究(演習) (現地圃場の土壌分析結果事例に基づく処方箋作成検討)
13:40~16:20	(1)現地事例の説明 ①柑橘産地の事例 元大阪府立食とみどりの総合技術センター都市 農業部長 清水 武氏 ②野菜産地の事例 (一財)日本土壌協会 専務理事(技術士(農業)) 猪股 敏郎氏
16:20~16:50	(2)班別に分かれてグループ討議
16:50~17:00	(3)班別検討結果の発表と総合討議 (4)全体まとめ (一財)日本土壌協会 会長(東京大学名誉教授) 松本 聡氏

4.その他

◆参加費:15,000円(交流会参加費 4,500円)

◆本研修会は資格登録者の継続研鑽のカウント対象(単位対象)となります。